西山地区

コミュニティ協議会だより

【(西風) 令和２年度９月号】

発行：西山地区コミュニティ協議会

会長　宮野安弘

令和２年９月４日発行

薩摩川内市下甑町瀬々野浦 1194

TEL　09969-5-0122

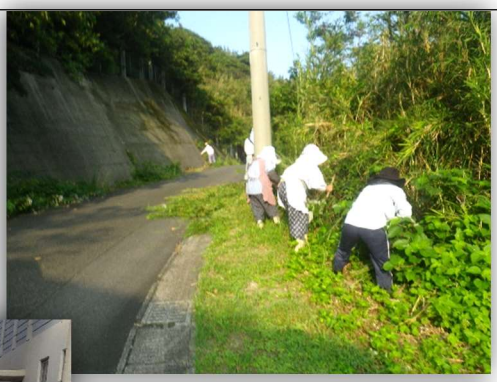
FAX　09969-5-0355

これからの行事（９月の行事）

1 日　主事連絡会（下甑支所）
〃 日　西山地区役員・推進委員合同定例会
3 日　肺がん検診
6 日　プレミアム付商品券巡回販売(西山)
7 日　地区コミ事務局会議#9
13 日　旧西山小学校校庭の草刈
20 日　地区内清掃
21 日　敬老の日
23 日　地区コミ事務局会議#10
28 日　健康体操教室　14:00～

道路愛護・ゴールド集落自主活動実施

猛暑の夏の８月２日に道路愛護を、そして、翌週の９日の自主活動を行い、住民の協力で集落の道路などの夏草や木の枝を払ってスッキリと過ごし易くなりました。



今年度の竜宮文化フェスタは中止に

例年11月に実施される竜宮文化フェスタ（下甑島に古くから伝わる郷土芸能や農林水産物産品の即売会等活力ある町づくりイベント）ですが、８月５日に開催された実行委員会において、コロナウイルス感染予防の関係で今年度は実施を見送られました。当地区でも発表演目の準備に着手しようとしていましたが、残念ながら持ち越しとなります。

助八古道歩こうかい！

12月13日実施の方向で計画中

８月31日に西山地区と青瀬地区で第２回運営委員会を行いました。

今年度、第７回「助八古道を歩こうかい」について参加者を鹿児島県内限定で３密を考慮し実施する方向で進めることになりました。但し、コロナウイルスの状況次第で内容の変更もあります。

甑大橋開通記念 ウオーキング大会

開通式を1週間後に控えた8月23日にプレオープンイベントがあり、島内住民限定のウオーキング大会が開かれました。当日は約5百人がトンネル含め往復4キロ程のコースを歩き、晴天の中3密を考慮しながらも大橋からの景色を楽しんでいました。

これからは上甑島・中甑島・下甑島の人々の交流と美しい自然に育まれてより活性化が進むことを期待します。

第3回役員・事業推進委員合同定例会

表題の会議が9月1日、地区コミにおいて19時30分より開催されました。出席者は20名／26名中。

決定された主な事柄を抜粋します。

（1）本年度下甑支所へ要望した内、8月末までに2項目が実施されました。①新墓下の橋南側へパイプレールの新規設置、②上墓手すり劣化で壊れた箇所の補修。

①

②

（2）旧西山小学校校庭の草刈（2回目）を9月13日（日）朝7時から実施します。

（3）敬老会については、コミュニティセンターに集合してのお祝いの会は行いません。敬老の日の9月21日に、対象者全員に記念品を宅配します。

下甑の草・花・木シリーズ42

ユリ科　ワスレグサ属

ニシノハマカンゾウ（西の浜萱草）

花期は6～7月と記したものもみられるが9月になっても、ここ下甑では次々開花している。カノコユリより早く咲き始め、カノコユリより遅くまで咲いているように思う。

草丈は50～70㎝の多年草。葉は線形で長さ50～70㎝、幅1～1.5㎝質厚く常緑。花は2分する花序の先につき径約15㎝、花被片は橙赤色、山形の斑紋がはっきりしている。

九州西部海岸、山地の岩場に生育し、なぜかネット上に撮影地甑島が多くみられる。

ユリ科の種類は多くて、尾瀬などに多いニッコウキスゲ（ススキノキ科、キスゲ亜科）もこの仲間。

ハマカンゾウの亜種とされているらしいが、ハマカンゾウの花は黄色が強く咲き始めも遅いらしい。花被片の山形の斑紋はニシノハマカンゾウのほうがくっきりめだっている。